

やっくい

多治見市立南姫中学校
学校報 No.4
平成27年6月30日

ここ一番に、真に力を発揮できる生徒に！

校長 安藤 通孝

中体連夏季大会等の各種大会に向けて、それぞれの部の練習にも熱が入ってきました。特に3年生にとっては最後の大会という意識もあり、真剣に練習に臨んでいる姿を大変嬉しく思います。今まで生徒と一緒にあって応援し、様々なサポートをしてくださった指導者や保護者の皆様に心より感謝を申し上げます。

さて、これからの大会で勝ち上がっていくためには、どれだけ一人一人が力を発揮できるか、どれだけチームとしての力を生かせるかにかかっています。多くの場合、勝敗を分けるのはわずかな差です。相手と自分（たち）の力の差だけで勝敗が決まるのなら、試合をする必要もなく、すでに勝敗は決まっているということになります。中学生では特に相手との力の差以上に、「チームや自分もっている力をどれだけ発揮できるか」が勝敗を左右することになります。100の力をもったチームが70の力を出すより、90の力をもったチームが80の力を出した方が勝てるのです。だからこそ、自分の力と自分たちの今までの努力を信じ、一瞬たりとも気を抜かず集中して戦ってほしいと願っています。

さて、部活動に限らず、これまでの様々な学校生活を通して、もっている力を十分に発揮できていないと感じることが多々ありました。例えば、気楽なときと違ってプレッシャーがかかると、とたんに緊張して別人のようになってしまうことがあります。ある面当然なことですが、それに打ち勝つ精神力を鍛えなければならないのではないかと感じています。そういった意味で、この大会はとても貴重な経験を得るチャンスとなります。いろいろな意味で想像を超えた大きなプレッシャーがかかるからです。保護者の方から「うちの子はすぐに緊張する子だからしかたがない」と言われることがあります。もって生まれた性格なのでしょう。しかし、絶対に緊張しない人間なんていないのです。どれだけのプレッシャーなら耐えられるかという違い、どうやってプレッシャーをはね除けるのかを実践できるかどうかの違いなのです。性格として決めつけ諦めることは簡単です。しかし、こういう時こそ『だからこそどうするのか』を大切にしていきたい。『目標』は勝つことであっても、プレッシャーや心の弱さに打ち勝って自分の力を出し切ることを『目的』の一つとしたいと強く思います。

ここで得た経験は、今後の生活で困難にぶつかった時に、自分がどう立ち向かうのかを左右する大きな糧となります。どんな相手であろうと、どんな危機に陥ろうと簡単に諦めず、自分のもてる限りの力をだし切る生き方を求めたいのです。長所を認め伸ばすことが意欲につながるということで大切にされてきています。しかし自分の弱点や短所に正面から向き合い、乗り越えさせる厳しさも同じくらい大切であると考えています。

【7月】

行事予定

日	曜	行事予定
1	水	「挨拶で絆の日」 SC来校 ⑤壮行会 ⑥部活動写真
3	金	図書司書来校 ④一課題相談会
4	土	中体連市大会（市内中学校授業日扱い）
5	日	中体連市大会
6	月	振替休業日
7	火	給食訪問(2-2) ⑤⑥高校説明会
8	水	三者懇談会 ～14日（火） SC来校
10	金	南姫安全パトロール隊
15	水	大掃除 SC来校
16	木	⑥生徒集会・結団式
17	金	④生徒集会 ⑤安全講話 図書司書来校
21	火	夏季休業日開始 8/26（水）まで 学力向上講座（1）
22	水	学力向上講座（2）
23	木	学力向上講座（3） 音楽クラブ発表会
27	月	学力向上講座（4）
28	火	学力向上講座（5）
29	水	学力向上講座（6）
30	木	学力向上講座（7）

【8月】

- ・ 4日（火）東濃地区公立高校一日体験入学①
- ・ 5日（水）東濃地区公立高校一日体験入学②
※詳細は学年より出されます。
- ・ 22日（土）教育フォーラム
パラー文化ホール 13:30～16:30
- ・ 27日（木）学校始業
給食あり 13:15下校
- ・ 28日（金）給食あり 15:15下校
夏休み一課題展示会～9/1（火）
- ・ 29日（土）親子ちょボラ 運動会準備会議
- ・ 31日（金）給食あり 15:15下校

【地域の行事】

- ・ 7月19日（日）30区夏祭り（南姫小）
- ・ 7月25日（土）ステーションパーク夏祭り
（北丘中央公園）
- ・ 8月 1日（土）22区夏祭り
（根本交流センター）

7月1日は「挨拶で絆の日」です。まちづくり市民会議の方やPTA役員の方、地域の方たちが大勢集まって南姫公民館付近で挨拶運動をされます。気持ちのよい挨拶で一日が始まるよう、みなさんからも声を出しましょう。

【親育ちコーナー】

「聞き上手」

多治見市教育委員会

子どもの話に、よく耳をかたむけていますか。

子どもには、学校での出来事などをさかんに聞いてほしいと思う時期があります。この時期は、特によく話を聞くことが大切です。心がけたいのは笑顔で相槌をうちながら、まず「聞く」ことです。忙しくて聞けない時は「あとで聞くから待ってね」と笑顔で話して、あとで必ず聞く時間をつくるのが大切です。

子どもは成長するにつれて、気持ちをつかみにくい時期もあります。そんな時も、無理に聞き出そうとするのではなく、時にふれて「いつでも聞くよ」というサインを伝えておきましょう。この機会に、子どもが困った時などに話したいと思える「聞き上手」な親（家族）であるかを見直してみましょう。

“わたしの主張大会 2015”

6月6日（土）は南姫地区、6月14日（日）は根本地区で「わたしの主張大会」が行われました。審査の結果、南姫地区・根本地区でそれぞれ佐藤晴花さん（3年生）・小縣いずみさん（3年生）が、代表として6月27日（土）の多治見市大会に出場しました。2人は、市大会でも自分の思いを堂々と主張することができ、佐藤さんが最優秀賞、小縣さんが優秀賞に輝きました。佐藤さんは、東濃地区選考会に推薦されました。また、市大会でもボランティアとして本校3年生の山田涼矢さんと黒川夏海さんが受付係を一生懸命務めてくれました。

